

長野県出資等外郭団体改革状況検証シート

(公益・特別法人用)

【対象決算年度:令和3年度】

1 団体の概要

団体名 (所在地)	公益財団法人 長野県スポーツ協会 (長野市大字南長野字聖徳545-1)		代表者	理事長 林 泰章																									
設立根拠	設立年	S21(H24.4.1公益財団法人へ移行)	県所管部局 (課)	教育委員会 (スポーツ課)																									
設立の沿革			設立目的(寄付行為・定款上)																										
T15 長野県体育協会として設立	スポーツに関する事業を行い、県民の体力の向上とスポーツの振興に寄与することを目的とする。																												
S17 大日本体育会に編入され、大日本体育会長野県支部となる	具体的な事業内容																												
S21 郡市体育協会を含め15団体が加盟して長野県体育協会に改組	・県民の体力向上及び競技者の競技力向上 ・国際的、全国的な規模で行われるスポーツ事業への協力及び援助 ・国民体育大会への選手団派遣 ・スポーツ少年団の育成 ・スポーツ指導者の要請 ・スポーツに関する情報提供																												
S46 財団法人長野県体育協会設立	事業執行状況を示す主な指標																												
H24 公益財団法人に移行	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>国体順位</td> <td>16位</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>全国大会におけるジュニア選手入賞者数</td> <td>215人(団体)</td> <td>109人(団体)</td> <td>227人(団体)</td> </tr> <tr> <td>公認スポーツ指導者年間登録者数</td> <td>4,671人</td> <td>4,789人</td> <td>4,978人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ少年団加入者数</td> <td>14,053人</td> <td>12,419人</td> <td>12,889人</td> </tr> <tr> <td>スポーツドクター数</td> <td>79人</td> <td>75人</td> <td>77人</td> </tr> </table>						R1	R2	R3	国体順位	16位	—	—	全国大会におけるジュニア選手入賞者数	215人(団体)	109人(団体)	227人(団体)	公認スポーツ指導者年間登録者数	4,671人	4,789人	4,978人	スポーツ少年団加入者数	14,053人	12,419人	12,889人	スポーツドクター数	79人	75人	77人
	R1	R2	R3																										
国体順位	16位	—	—																										
全国大会におけるジュニア選手入賞者数	215人(団体)	109人(団体)	227人(団体)																										
公認スポーツ指導者年間登録者数	4,671人	4,789人	4,978人																										
スポーツ少年団加入者数	14,053人	12,419人	12,889人																										
スポーツドクター数	79人	75人	77人																										
H31 長野県体育協会から長野県スポーツ協会へ名称変更																													
基本財産(円)	568,647,069	うち県の出 捐額(円)	0	県出捐率 (%)	0.0%																								
主な出捐者・出捐額(円)・出捐率(%) 各競技団体等																													

* 役員員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は令和3年度当初現在

役員数	年度		H30	H31(R1)	R2	R3
	役員数	常勤	うち県職員	1	1	1
非常勤		うち県職員	0	0	0	0
職員数	常勤	うち県職員	12	12	12	12
	非常勤	うち県職員	2	1	1	1
常勤職員計			7	7	8	8
非常勤職員計			4	4	4	4
県職員計(非常勤役員除く)			2	2	0	0
			8	8	9	9
			14	14	12	12
			4	4	4	4

* 次表は令和3年度の状況で、()内は令和2年度

(単位:千円、%)

収益等状況	経常収益(A)	125,984	(91,138)	県費受入状況	補助金	83,622	(52,808)
	経常費用(B)	125,482	(94,684)		事業費	41,371	(13,960)
	経常損益(A)-(B)	502	(△ 3,546)		運営費	42,251	(38,848)
	当期損益	515	(△ 3,546)		交付金	0	(0)
財務・資産関係指標	公益事業比率	81.2	(76.1)	負担金	3,162	(3,045)	
	経常比率	100.4	(96.3)	委託料	0	(0)	
	人件費比率	21.3	(28.1)	貸付金	0	(0)	
	管理費比率	18.3	(23.3)	出捐金	0	(0)	
	事業支出伸び率	32.5	(△58.7)	損失補償年度末残高	0	(0)	
	補助金等比率	76.9	(70.6)	人件費関係費用(再掲)	29,141	(27,889)	

民間(NPO含む)との競合状況

2 団体の改革推進の状況

改革基本方針	業務量に見合った効率的な業務の実施
--------	-------------------

改革基本方針		実施状況	
実施年月		実施年月	
平成24年度	業務量に見合った効率的な業務の実施	令和3年度	<p>限られた人員と予算の中で、国体派遣事業、競技力向上事業、SWANプロジェクト等を、効率的かつ効果的に実施するよう努めている。</p> <p>しかし、業務量の増加・煩雑化が進む中、事業の性格上、休日・夜間における勤務・出張が多いこともあり、限られた人員で対応することが難しくなっている。</p> <p>なお、当年度は「スポーツ団体ガバナンスコード」に基づき、中長期計画を策定するとともに、加盟団体に対する適合性審査を開始し、組織運営についての支援を行った。今後は引き続き、役員の定年制の導入や女性役員登用について検討を行っていく。</p> <p>また、当年度はパートナー企業等制度を創設し、4団体との協定を締結した。</p>

経営計画等の策定状況	公益財団法人長野県スポーツ協会中長期計画(令和4年3月策定)
情報公開の取組状況	ホームページによる決算公告及び財務諸表並びに事業報告等の公表 「スポ協だより」等、広報誌の発行による事業内容の公表

監査等結果	<p>○本会監事による監査</p> <p>(1) 事業報告等の監査結果</p> <p>① 事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。</p> <p>② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。</p> <p>(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果</p> <p>計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。</p>
-------	---

団体の課題等	<p>〔団体記載欄〕</p> <p>○財務上の課題 低金利により財産運用益が減少しているため、自主事業の実施が困難な状況となっている。一方、厳しい経済環境下ではあるが、新規賛助会員やパートナー企業等の一層の獲得を図っていく必要がある。</p> <p>○事業執行上の課題 平成16年度まで県から7名が派遣され業務を遂行していたが、現在4名に減員され、事業の企画・運営に支障が生じている。また、SWANプロジェクト等の業務量拡大が、通常業務を更に圧迫している。</p> <p>当年度は、加盟団体への適合性審査等の指導業務が始まり、今後も、総合型地域スポーツクラブの登録認証制度や長野国スポの開催など一層の業務増が見込まれることから、必要な事業に対応できる組織体制の充実が急務となっている。</p>	<p>〔県記載欄〕</p> <p>○昨年度、新たにパートナー企業等制度を設け、4団体と協定を締結して自主財源の充実を努めた。引き続き、賛助会員やパートナー企業等の更なる獲得など、自主財源の確保に向けた取組を強化していく必要がある。</p> <p>○国スポ大会(2028年)の本県開催に向け、スポーツへの関心や期待が高まる中、更なる競技力の向上対策を進めるとともに、運動習慣の定着化に向けたスポーツの普及拡大を図っていく必要がある。</p> <p>○国スポ大会(2028年)の本県開催に向け、スポーツへの関心や期待が高まる中、更なる競技力の向上対策を進めるとともに、運動習慣の定着化に向けたスポーツの普及拡大を図っていく必要がある。</p> <p>○国スポ大会(2028年)の本県開催に向け、スポーツへの関心や期待が高まる中、更なる競技力の向上対策を進めるとともに、運動習慣の定着化に向けたスポーツの普及拡大を図っていく必要がある。</p> <p>○国スポ大会(2028年)の本県開催に向け、スポーツへの関心や期待が高まる中、更なる競技力の向上対策を進めるとともに、運動習慣の定着化に向けたスポーツの普及拡大を図っていく必要がある。</p> <p>○国スポ大会(2028年)の本県開催に向け、スポーツへの関心や期待が高まる中、更なる競技力の向上対策を進めるとともに、運動習慣の定着化に向けたスポーツの普及拡大を図っていく必要がある。</p>
--------	--	---

【財務の状況】(公益・特別法人用)

団体名:公益財団法人長野県スポーツ協会

① 正味財産増減計算書

(単位:千円)

		平成31年(令和元年)度	令和2年度	令和3年度
一般正味財産増減の部	経常増減の部			
	経常収益(A)	216,764	91,138	125,984
	うち基本財産運用益	5,642	6,608	6,603
	うち受取会費	0	0	0
	うち事業収益	3,793	3,520	3,382
	うち受取補助金等	175,909	64,326	96,891
	うち受取国庫補助金	0	0	0
	うち受取県補助金	164,099	55,853	86,783
	うち受取市町村補助金	0	0	0
	経常費用(B)	229,336	94,684	125,482
	うち事業費	204,299	72,092	101,833
	うち公益事業費	204,299	72,092	101,833
	うち給料手当	15,511	14,009	14,070
	うち管理費	24,174	22,018	23,010
	うち役員報酬	2,744	2,746	2,777
	うち給料手当	10,868	9,816	9,858
経常増減(損益)額(C)=(A)-(B)	△ 12,572	△ 3,546	502	
経常外増減の部	経常外収益(D)	0	0	13
	経常外費用(E)	0	0	0
	経常外増減額(F)=(D)-(E)	0	0	13
	一般正味財産増減(当期損益)額(G)=(C)+(F)	△ 12,572	△ 3,546	515
一般正味財産期首残高(H)	185,493	172,921	169,375	
一般正味財産期末残高(I)=(G)+(H)	172,921	169,375	169,890	
指定増減正味の部財産	受取補助金等	500	0	0
	うち受取国庫補助金	0	0	0
	うち受取地方公共団体補助金	0	0	0
	当期指定正味財産増減額(J)	△ 22,410	12,768	△ 9,313
指定正味財産期首残高(K)	559,781	537,371	550,139	
指定正味財産期末残高(L)=(J)+(K)	537,371	550,139	540,826	
当期正味財産増減額(M)=(G)+(J)	△ 34,982	9,222	△ 8,798	
正味財産期首残高(N)	745,274	710,292	719,514	
正味財産期末残高(O)=(M)+(N)	710,292	719,514	710,716	

② 貸借対照表

		平成31年(令和元年)度	令和2年度	令和3年度
資産	流動資産	19,451	23,051	20,339
	うち現金預金	14,827	21,616	17,163
	固定資産	713,137	729,647	715,545
	基本財産	565,714	578,413	568,647
	うち土地	0	0	0
	うち投資有価証券	507,154	519,853	560,088
	特定財産	108,818	110,075	110,686
	うち退職給与引当資産	5,135	6,896	7,748
	うち減価償却引当資産	0	0	0
	その他の固定資産	38,605	41,159	36,212
資産合計	732,588	752,698	735,884	
負債	流動負債	17,160	22,189	14,390
	うち短期借入金	0	0	0
	うち未払金	14,795	18,713	10,856
	固定負債	5,136	10,995	10,778
	うち長期借入金	0	0	0
うち退職給与引当金	5,136	6,896	7,748	
負債合計	22,296	33,184	25,168	
正味財産	指定正味財産	537,371	550,139	540,825
	うち基本財産への充当額	537,371	550,139	540,772
	うち特定資産への充当額	0	0	0
	一般正味財産	172,921	169,375	169,891
	うち基本財産への充当額	28,343	28,273	27,876
うち特定資産への充当額	103,682	103,179	102,938	
正味財産合計	710,292	719,514	710,716	
負債及び正味財産合計	732,588	752,698	735,884	